

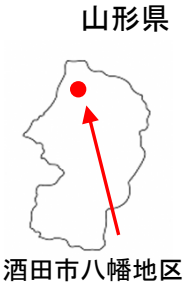
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 稲作中心の中間農業地域。
- 担い手の受託可能な面積が限界に近づき、高齢化による離農が進行。後継者の育成が遅れているため、早急に新規就農者の確保や高性能機械の導入などの対策が必要な地区。

【支援内容・背景】

- 高齢化と離農で後継者不足が深刻なため、新規就農者の確保や高性能機械の導入支援で農業経営を安定化させ、持続可能な経営体の育成が必要。
- 助成対象者は、特別栽培米の生産やJGAP取得など、農薬・化学肥料を5割以下に抑えた先進的な農業経営を行っており、中山間地域にありながら規模を拡大しつつ、雇用を拡大している。当該地区の農業経営強化のモデルとして支援。



助成対象者「(株)アグレスト」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成27年 法人化
- 平成30年 経営改善計画の認定
- 令和4年 事業実施、機械導入

《事業活用の背景》

- 経営面積の拡大のためには機能性向上による作業効率の改善等が必要。
- 生産性の向上、品質向上による農産物の価値向上に向け、作業効率の改善に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R4年度〉

○売上高 191百万円
○経営面積 27.5ha

《事業による整備内容》

- トラクター80馬力 1台
(マニアスプレッダ、自動操舵システム等)
事業費 20,838千円
(国費 5,683千円)
- 乾燥機 1台
事業費 2,482千円
(国費 676千円)



【現在の経営状況】
〈R5年度〉

○売上高 259百万円 (136%)
○経営面積 35.0ha (127%)

事業の
効果

《対象者》 当初目標を大幅に超える面積拡大により経営規模・付加価値額の拡大が実現。自社ブランド米の品種に応じた乾燥調製作業の実現、スマートアグリシステムとの連動で乾燥から粳摺りまでの工程が一連化し、作業効率の向上が実現。

《地区》 生産体制の強化・効率化が図られることで、安定した経営が可能な大規模な水稻作経営モデルが確立。